

1 計画・設計上の基本的留意事項
 (1) 関係者の参画と理解・合意の形成

学校施設のバリアフリー化を推進するためには、施設整備に関する企画、基本設計、実施設計及び施工の各段階において、学校、家庭・地域、行政（教育委員会、営繕部局、都市計画部局、財政部局、防災部局）等の参画による総合的な検討を行うことが重要である。



設計支援委員の構成

	性別	プロフィール
委員長	女	ホームヘルパー、福祉住環境コーディネーター
副委員長	男	肢体不自由、車いす利用者としての立場から参画
委員	女	一級建築士
委員	女	社会福祉士、介護支援専門員
委員	女	視覚障害があり、利用者としての立場から参画
委員	男	肢体不自由、福祉住環境コーディネーター
委員	男	肢体不自由、車いす利用者としての立場から参画

委員は公募の後、岡山市保健福祉総務課により選定

岡山県岡山市

岡山市では、屋内運動場等の地域に開放する施設の新築、改修などの整備計画を行う場合、高齢者・障害者等が安全かつ円滑に利用できるようにするため、「岡山市くらしやすい福祉のまちづくり条例」に基づいて設置される設計支援委員会に意見を聴き、それを設計に反映させる試みを行っている。

設計支援委員会結果報告書の事例

岡市教委新第59号 平成15年4月15日	
保健福祉総務課長 様	
教育委員会事務局学校教育部 新しい教育推進課長 角田 みどり	
設計支援委員会結果報告書	
平成15年3月設計支援委員会に付議した、下記の施設整備事業について、結果を報告します。	
事業名 (整備概要)	中心部の第2期の新しい小学校新築工事 (学校施設開放エリアにおいて多目的便所、エレベーター、視覚障害者誘導、階段注意喚起床材及び手摺りの設置。)
設計支援委員からの意見	具体化の結果・状況
(多目的便所について) ・1階屋外便所について多目的便所として独立するのではなく、男女各便所内に障害者用ブースを設置できないか。 ・多目的便所が多すぎるのではないか。 ・便所内に荷物置き棚を設置できないか。移動台でも良い。(手荷物ぐらいが置けるようにする。)	・スペース的に難しい。多目的便所を障害者占有として扱うのではなく、誰もが必要時に多目的に使用する便所として扱う。 ・児童も使用することも考えているので、建物全体において一階階に1箇所設置する。 ・適所に固定棚又は移動台等を検討する。
(視覚障害者誘導について) ・北歩道部の既存誘導ブロックと計画の誘導ブロックを繋ぐこと。 ・点字対応施設案内板の床面からの高さは、1.0m~1.2mとすること。	・ご意見の通り対応する。 ・ご意見の通り対応する。
・開放エリアについてエレベーターから諸室までの誘導ブロックを設置できないか。 ・各階エレベーター出入口部分に点字対応フロア案内板を設置できないか。 ・開放エリア諸室出入口部に点字対応室名板を設置できないか。	・2階屋内体操場玄関アプローチまで誘導ブロックを設置する。 ・ご意見の通り対応する。(設置場所に注意喚起床材を設置する。) ・開放エリアの適所に対応できるよう検討する。
(その他) ・中央階段に注意喚起床材を設置しているが、視覚障害者誘導ブロックを設けていないので意味がないのではないか。	・注意喚起床材は、あくまでも段差等について注意を促す意味で設ける。指摘の階段室は教室エリアのメイン階段であり、5階開放時の避難階段にもなる。そうした階級の設備として注意喚起床材を対応する。また、誘導ブロックについては、開放エリアへの視覚障害者のアプローチに一番優しい経路に誘導する。(事務局、エレベーター)
・車いす使用者用駐車施設の位置を建物出入口近くに設置できないか。	・今回の場合、建物出入口側に設置すると前面駐車となり、満車時にはバックで出る可能性がある。計画位置の方がスムーズに出入りすることができるため、運転面での安全性を優先する。

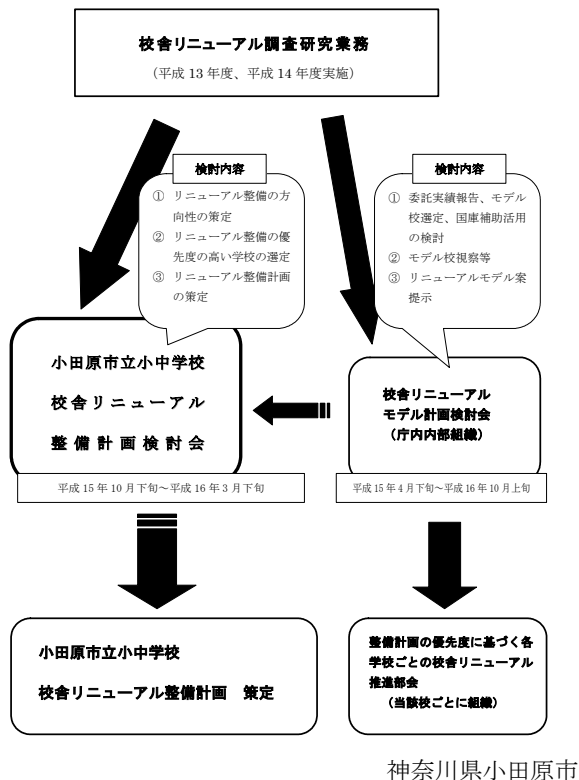
1. (2) 適切な整備目標の設定

(2) 適切な整備目標の設定

学校施設のバリアフリー化に関する整備に際しては、個々の学校における施設利用者の特性、施設用途、立地環境、運営面でのサポート体制等に対応し、過度な整備とならないように適切な整備目標を設定することが重要である。整備目標の設定に当たっては、新築建物のみならず、既存建物においても多様な人々が安全かつ円滑に利用できるように、ユニバーサルデザインの観点から検討することが重要である。

また、必要に応じて整備目標を段階的に設定し、計画的に整備することも有効である。

小田原市立小中学校校舎整備計画の位置付け



神奈川県小田原市

小田原市では、今後 10 年間の学校施設のリニューアル優先校を選定するため、市民の代表者や学校教職員、専門家、行政からなる「小田原市立小中学校校舎リニューアル整備計画検討会」を設置し、整備計画を策定している。老朽度、学習対応度及び地域開放度などとともにバリアフリーの観点からも総合的に評価を行い、リニューアル優先校の選定を行っている。

リニューアル整備の優先度ランク表

優先度ランク表

区分	内容	評価	
老朽度	建設年度	昭和45年以前	A
		昭和46年～昭和60年	B
		昭和61年以降	C
危険度	耐震補強	未完了	A
		一部完了	B
	外壁改修	未改修	A
		一部改修済	B
学習対応度	多目的ホール	なし	A
		あり	B
	少人数学習室	なし	A
		あり	B
多目的教室	なし	A	
	あり	B	
利用度	児童・生徒数	600人超	A
		600人～200人	B
		200人未満	C
アンケート集計 バリアフリー環境	7点未満	A	
	7点～11点	B	
	12点～18点(満点)	C	
地域開放度	プラザ	なし	A
		あり	B
	社会開放	なし	A
		あり	B
公共度	地域内にある生涯学習の場として利用できる公共施設数(学校を除く)	1箇所もない	A
		1箇所～4箇所	B
		5箇所以上ある	C

今後 10 年間におけるリニューアル

整備計画対象校

選出ブロック	学校名	優先度A	備考(委員会での着眼点・意見)
小学校1 ブロック	早川小学校	7 項目	市内小学校の中で最も古い校舎である。
	山王小学校	7 項目	外壁の老朽化(剥落)の対策が必要。
	新玉小学校	4 項目	早川小、山王小に次いで、校舎の老朽化の対策が必要。課外授業の開催等、地域の教育力への期待がもてる。
小学校2 ブロック	矢作小学校	7 項目	耐震化の対策が必要。
	酒匂小学校	6 項目	耐震化の対策が必要。余裕教室の活用が図れる。
	国府津小学校	5 項目	校舎の老朽化の対策が必要。
小学校3 ブロック	千代小学校	7 項目	校舎の老朽化の対策が必要。
	桜井小学校	5 項目	耐震化の対策が必要。
	曾我小学校	5 項目	外壁の老朽化(剥落)の対策が必要。
中学校1 ブロック	城南中学校	7 項目	外壁の老朽化が進行していて危険度が大きい。
	白山中学校	6 項目	市内中学校の中で最も古い校舎である。
中学校2 ブロック	鴨宮中学校	7 項目	校舎の老朽化の対策が必要。
	橋中学校	6 項目	校舎の老朽化の対策が必要。新しい教育活動に対応できる施設の改修が必要。
中学校3 ブロック	泉中学校	7 項目	校舎の老朽化の対策が必要。
	城北中学校	4 項目	泉中に次いで、校舎の老朽化の対策が必要。課外授業の開催等、地域の教育力への期待がもてる。

(3) バリアフリー化等の事後点検の実施

施設利用者からのニーズの進展や多様化に対し、改修整備等を柔軟に実施できるように計画することが重要である。

また、事後点検を実施する組織を設置し、定期的に施設利用者と情報交換等を行い、施設のバリアフリー化等の状況について検証することは、バリアフリー化の進展のために有効である。



役割分担をして現地調査

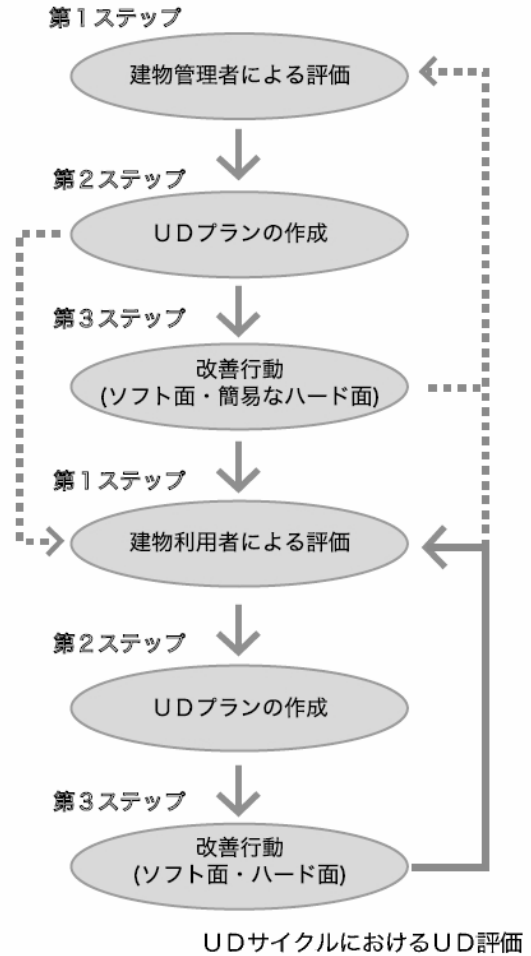
◇ユニバーサルデザイン建築ガイドラインの空間別に対応した選択式のシート全体構成

00 建物全体シート	
01 移動空間 全般シート	13 生活空間 全般シート
24 情報装置 全般シート	
02 アプローチ シート	14 トイレ シート
03 駐車場 シート	15 多目的トイレ シート
04 玄関 シート	16 更衣室・シャワー室シート
05 廊下等 シート	17 浴室 シート
06 出入口 シート	18 宿泊施設・客室 シート
07 エレベーター等 シート	19 観覧席・客席 シート
08 階段 シート	20 カンファ・水飲み場シート
09 スロープ シート	21 授乳室等 シート
10 レンテ道路・改札口シート	22 家具 シート
11 プラットフォーム等 シート	23 操作ボタン・スイッチ等シート
12 手すり シート	

4つの全般シートは評価のまとめや小規模な建物の評価に使用できます。また、生活空間全般のシートは、一般の居室にも利用できます。

21の空間別シートは、15のメインシート(濃色)と6つのサブシート(淡色)により構成されています。

評価に使用するのはメインシートです。サブシートは建築要素の評価を個別に評価する必要がある場合に使用します。



UDサイクルにおけるUD評価

熊本県

熊本県では、「既存建築物のユニバーサルデザイン評価マニュアル」を策定し、既存建物を管理者及び利用者等の実際に建物を使う立場から評価し、評価結果から行動計画（UDプラン）を作成した後、改善を行うこととしている。この過程（UDサイクル）を繰り返しながら社会の変化とともに多様化する利用者ニーズを的確に捉え、より利用しやすい建物とすることを目指している。